

ふるさとの風景にとけこむ道「ゆけむり大橋」

大東町では、まちづくり構想のひとつとしてクアハウスやフラワーガーデンなどのある大東ふれあいパークを建設した。この大東ふれあいパークと赤川を挟んだ主要地方道・松江木次線を結ぶ橋として整備されたものが「ゆけむり大橋」である。

橋の高欄には赤川に生息するゲンジボタルがデザインされた11枚のパネルが組み込まれ、発光ダイオードにより夕暮れになるとホタルが止まっているように淡い光を放つ構造になっている。また、橋の親柱は、近くに湧き出している海潮温泉にちなんで湯けむりをかたどっており、歩道にはデザインブロック舗装に絵タイルがはめ込まれている。

大東町の特徴をデザインしたこの橋は、大東ふれあいパークのシンボリック存在となっている。



| | |
|----------|-----------------------------|
| 所在地 | 島根県大原郡大原町大字湯石 |
| 諸元 | 延長：31.3m、車道幅員：6.75m、歩道幅員：2m |
| 関係する施設など | 鋳物パネル、街路灯ほか |
| 材料 | デザインブロック、発光ダイオードほか |